

メディアは正しく使おう！

12月10日（月）に4年生から6年生が「メディア講習会」を受けました。今回は、講師として「NTTドコモ九州支社からスマホ・ケータイ安全教室インストラクター」の方に来ていただきました。



私もスマホを持っています。電話だけでなくインターネットの検索にも使っています。また今のゲーム機は通信機能等がついています。そういうことから考えると、老若男女問わず便利なアイテムとなっていると言っても過言ではありません。だからこそ、使い方を誤ったり悪用したりすると、人の一生を左右するような問題も起きます。したがって、小学生のうちから、メディアに対して正しい知識をもち、正しい判断をして、正しい言動ができるようにならなければなりません。子どもたちは真剣に話を聞いていました。講習の中で、ポイントとなることは次の3つでした。

- ①おうちの人と使ってもいい時間を事前に決めておく。
- ②自分の個人情報はもちろん、おうちの人や友達、知らない人の情報も公開してはいけません。おうちの人に見せられないようなことや危険なことをしたり、それをインターネットにのせることはやめましょう。
- ③文字だけのやりとりは、本当の気持ちが伝わりにくいことを覚えておきましょう。メッセージはよく見直してから送りましょう。自分が書かれていやなこと、されていやなことはしてはいけません。



また、最後に改めて3つのアドバイスがありました。①おうちの人や友達とルールを作り、上手に使っていきましょう。②人を傷つけたり、迷惑をかける道具として使わないようにしましょう。③困ったときはすぐにおうちの人や学校の先生に相談しましょう。



人権についてしっかり考えました

12月12日（水）に、2年生が「人権教室」に参加しました。講師として「佐世保人権擁護委員協議会」及び「佐世保市役所市民生活部人権男女共同参画課」から来ていただきました。「おとこの子 おんなの子」というテーマで



人権について考えました。次の3つのことを学びました。

- ①一人一人好きな色は違います。男の子の色、女の子の色など決まっていません。
- ②男の子も女の子も自分の好きな仕事を選べます。
- ③でも男の子と女の子は区別しないといけなことがあります。プライベートゾーンを守りましょう。これは人権を守ることに繋がります。